

令和 7 年 4 月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和 7 年 4 月 23 日（水）午後 3 時 30 分～午後 4 時 40 分

場 所：大野市役所 大会議室



## 大野市教育委員会 4 月定例会 次第

令和 7 年 4 月 2 3 日（水）午後 3 時 3 0 分～  
大野市役所 大会議室

### 1 開会

会議録署名人 馬道委員 松谷委員

### 2 3 月定例会の会議録の承認について

### 3 教育長重要事項報告

### 4 議事

- 議案第 2 3 号 大野市学校運営協議会委員の任命について
- 議案第 2 4 号 大野市教育行政点検評価委員会の選任について
- 議案第 2 5 号 大野市保育環境改善等実施事業補助金交付要綱案
- 議案第 2 6 号 大野市博物館運営協議会委員の選任について
- 議案第 2 7 号 地域学校協働活動推進員の選任について

### 5 付議事項

- 1) 令和 7 年 3 月第 4 4 3 回大野市議会定例会の結果について

資料 1

- 2) 児童生徒指定学校変更許可について

資料 2

### 6 その他

- 1) 給食への異物混入等対応マニュアルについて

資料 3

- 2) 令和 7 年度教育委員会人事異動について

資料 4

- 3) 令和 6 年度おおの天空パーク O S O R A 利用者数について

資料 5

- 4) いきいきわくわく学習事業「学び直し講座」について

資料 6

- 5) 5 月行事予定について

資料 7

・定例教育委員会 5 月 1 3 日（火）午後 3 時 3 0 分～ 大会議室

- 6) 3 月の業務報告について

資料 8

7) その他

7 閉会

<出席者>

|          |              |       |
|----------|--------------|-------|
|          | 教育長          | 久保俊岳  |
|          | 委員           | 馬道保   |
|          | 委員           | 松谷由美  |
|          | 委員           | 松田輝治  |
|          | 委員           | 羽生たまき |
| 事務局（説明者） | 事務局長         | 山崎勝彦  |
|          | 教育総務課長       | 土蔵郁代  |
|          | 学校教育審議監      | 山川龍一  |
|          | こども支援課長      | 岡吉男   |
|          | 生涯学習・文化財保護課長 | 佐々木伸治 |
| （書記）     | 教育総務課企画主査    | 富士根麻裕 |

<傍聴者>

なし

## 【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 4 月定例会を開会する。

## 【教育理念唱和】

## 【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、松谷委員にお願いします。

## 【3 月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——＜意見・質問なし＞——

【教育長】3 月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——＜異議なし＞——

事務局の提案どおり承認する。

【教育長】

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】本日は「いきいきわくわく学習事業」についてお話する。

昨年度末 3 月に、子ども 5 名を含む生涯学習講座の優秀受講者 20 名に図書カードを贈呈した。市民の受講意欲の向上と新たな学びにつなげることを目的に、令和 5 年度から「生涯学習講座手帳」の活用を始めた。昨年度は、利用者や講師からの意見を参考に、より参加しやすく手軽に取り組みやすい「生涯学習スタンプカード」に改めた。その結果、一昨年度は 100 部程度の配布数だったが、昨年度は延べ約 550 部と多くの方に利用いただいた。

大野市は、令和 4 年に「生涯学習推進計画」を策定した。人生 100 年時代と言われる中、生涯にわたり学び続け、人生を豊かに生きることができる社会の実現が求められている。平成 28 年に子どもに重点を置いて策定した「結の故郷ふるさと教育推進計画」を全ての市民を対象とした計画に改訂した。

生涯学習センターや公民館講座に加え、職業訓練センター内の”e プレイス おおの”で開設されている資格取得講座や教養講座などの学び直し講座も人気が高くありがたく思っている。

今年度も、必要としている人に確実に伝わる情報提供に努め、市民の生涯学習をサポートしていきたい。後ほど、生涯学習・文化財課長からもう少し詳しく報告する。

## 【議事】

【教育長】議案第 23 号 大野市学校運営協議会委員の任命について、事務局の

説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】議案第２３号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第２３号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第２３号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第２４号 大野市教育行政点検評価委員会の委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第２４号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第２４号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第２４号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第２５号 大野市保育環境改善等実施事業補助金交付要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第２５号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第２５号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第２６号 大野市博物館運営協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第２６号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第２６号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第２７号 地域学校協働活動推進員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第２７号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第２７号について、事務局の提案どおり承認する。

#### 【付議事項】

【教育長】付議事項１）令和７年３月第４４３回大野市議会定例会の結果について、事務局の説明をお願いします。

——<教育委員会事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項 1) については、以上とする。

付議事項 2) 児童生徒指定学校変更許可について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項 2) については、以上とする。

## 【その他】

【教育長】その他 1) 給食への異物混入等対応マニュアルについて、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 1) については、以上とする。

その他 2) 令和 7 年度教育委員会人事異動について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 2) については、以上とする。

その他 3) 令和 6 年度おおの天空パーク O S O R A 利用者数について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 3) については、以上とする。

その他 4) いきいきわくわく学習事業「学び直し講座」について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 4) については、以上とする。

その他 5) 5 月行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他 5) については、以上とする。

その他 6) 3 月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。



——＜意見・質問なし＞——

【教育長】その他 6) については、以上とする。

その他 7) その他で、事務局から何かあるか。また、委員からも何かあればご発言いただきたい。

【学校教育審議監】前回の定例会において、委員の方々より、卒業式の際に式場に入れなかった卒業生への対応と、年度始めの授業等の扱いについて、ご質問があったので各学校から聞き取りをした結果をお伝えさせていただく。

まず、不登校などの理由で卒業式の式場に入ることができなかった卒業生については、該当者なしという学校が半数ぐらいあった。該当者がいた学校のうち、いくつかの学校では、別室でライブ中継を保護者と一緒に視聴した。

それから、卒業証書の授与については、どの学校でも該当者がいた場合は、校長室など別会場で直接手渡している。ライブ中継を見ていた部屋に校長が赴いて、そこで卒業証書を直接手渡したという学校もある。また、どうしても当日も登校できなかったという場合は、家庭訪問をして、直接、卒業証書を授与をするというふうにしていた。

次に、春休みが明けた年度始めの授業などの取り扱いについてだが、1 学期が始まってしばらくは、給食はあっても午後の授業を切り上げるという学校がいくつもある。また、本来なら 6 時間目までであるけれども、5 時間で終わって早く帰るというように、一部時間短縮する小学校が多く見られた。中学校では、最初の週は部活動を行わない学校もある。

いずれにしても、始業式の翌日から時間割どおりに授業をするのではなく、児童生徒にも教職員にもゆとりのあるスタートを切っているところである。

この 2 点については、不登校対策の観点からご発言があったのではないかというふうに認識をしている。

昨年度は、校内サポートルーム支援員を中学校 2 校に配置するなど、新たな不登校対策も行った結果、令和 5 年度末には、千人当たり 24. 25 人だった不登校児童生徒が、昨年度末、令和 6 年度末には、千人当たり 19. 64 人に減少した。特に中学校の減少が多く見られた。

今年度は小学校 1 校にも校内サポートルーム支援員が配置されたので、一層の不登校対策が進むことを期待している。

【教育長】卒業式だが、第二部という形でされた学校もあったのでは？

【学校教育審議監】はい。卒業式の式場にどうしても入れない子がいたので、友達と一緒にみんなが下校した後また学校へやってきて、教室でその子を囲んで卒業式第二部をやったという例も聞いている。

【教育長】そんなふうに学校の方も丁寧に対応してくれている。それと、私はこれで喜んでもるわけではないけれども、今申し上げたが、令和 6 年度の不登校の子たちの数が減ってきているということである。

コロナ禍があったからというようなことをおっしゃる方もいるけれども、コロナ禍が、この社会の矛盾というか学校の矛盾をあぶり出したというふうな状況かと思う。だから、何もしなければ、コロナ禍が終わったからといって、自然に不登校の子たちが戻るかというところではないと思う。

魅力ある学校づくり調査研究事業を令和 2 年度と 3 年度に取り組んで、それをずっと続けている。居場所づくりと絆づくりを中心に、そして、いろいろな教室以外の学ぶ場所なども整備しながら環境を整えているところである。

これをもっともっと前に進めていきたいと考えている。そして、多くの子たちが苦しまなくていいように頑張っていきたい。

それから、先程の学期末や年度末のスロースタートだが、子どもたちと教職員のみなさんのいい意味でのゆとりというか、余裕を持った環境づくりということである。今、全国的にも文部科学省がオーバーカリキュラムを見直すと言っている。結局は年間1,000時間でいいところを、頑張ってやって1,010時間とか1,020時間やるのが今まで通常だった。そうすると、1日の授業時間がどうしても6時間目まで増えてしまう。でも、そこまで頑張らなくてもいいと。標準というのをしっかり見つめながら、余裕をある意味持たせたバランスのいい教育課程を組みなさいということもある。貴重な意見をいただき感謝申し上げる。

それでは改めて、委員のみなさまから、全体を通してでも結構だし、日頃思っていることでも結構なので、何か一言あったらお願いしたい。

【松田委員】配布されている図書館のしおりについて説明いただきたい。

また、ブックスタートの話が出たが、前にもちよっとお話させてもらったが、ブックスタートの本の中身について、毎年同じ物ではなく、いろいろと工夫してお渡ししてほしい。というのは、兄弟が何人もいると、同じような本が出てくるとちよっと寂しい思いがするという話も聞いたので。

それともう1つ、子どもたちにいろいろな意味で活字に触れる機会をいただけるというのはありがたいなと思っている。どんどん、どんどん子どもたちが本に親しめるようなイベントや行事をいろいろ推進していただけるとありがたい。

【生涯学習・文化財保護課長】今お手元にあるしおりは、「おとしょちゃんアプリ」がダウンロードできるPR用のしおりである。5枚置かせていただいているが、それぞれ裏面は同じだが、表に書いてあるメッセージがちよっとずつ違う。それぞれちよっと良いことが書いてあるので、5枚ずつみなさんにお配りさせていただいた。

今日現在のアプリ登録数は111である。私もそうだったが、ダウンロードはしているが、登録まで行き着かないという方が多いのではないかなと思っている。(恥ずかしながら私も、結局最後は図書館に行って「これ最後はどうしたらいいの？」と登録のお手伝いをしてもらった。私の場合は、図書カードの番号がわからず、図書館で「番号がわからないんです」と言って、カウンターの方に聞いて気持ちよく教えてもらえた。)

登録が途中までの方がいらっしゃったら、図書館で丁寧に職員が対応させていただくので、ぜひ登録の完了をお願いしたい。また、お知り合いの方にこのしおりをお配りいただいてPRをお願いしたい。

ブックスタートの方については、毎年どうなっているか、もう一度確認させていただいて、また来月報告させていただきたい。

また、子どもの読書については、子ども読書活動推進計画というのがあり、図書館や保育園、認定こども園、学校等を通じて、子どもの読書をどう推進していくかということを協議している。令和4年に策定した計画だが、それに基づいて取り組んでいるので、これからも子どもの読書推進に力を入れて取り組んでまいりたい。

また併せて、子どもの読書については、学校の勉強などで本を読む機会が

多く、案外大人の活字離れが進んでいると感じている。世代を超えて、子どもから大人まで、みなさんに図書館に足を運んでもらえるよう、また、図書館に足を運ばなくても本を読んでもいただけるように取り組んでいきたいと思う。

【松谷委員】新年度になって、中学校の部活動の状況がどういうふうになっているか、お知らせいただけたらと思う。今は任意で加入することになっているので、子どもたちがどのように取り組んでいきたいと思っているのかなど、そういうところも併せて、まだ年度初めで登録中だと思うので、来月でもいいので教えていただきたい。

【学校教育審議監】、おっしゃる通りで、今はまだ特に新生は部活動を決めている最中であり、次回の定例会が5月13日とあまり日がないが、その時の最新情報はお伝えできるように準備をしておく。

【教育長】事務局から他にあるか。

【生涯学習・文化財保護課長】お手元に置かせていただいたチラシは、令和7年度の人権啓発講演会のPRのチラシである。今年は6月7日に、昨年と同じように福祉ふれあいまつりの中で開催する予定である。題名は『パパは女子高生だった』で、裁判や様々な経験をされている方に講演していただきたいと考えているので、ぜひ足をお運びいただけたらと思っている。広報の5月号でも掲載予定である。

また、紫色の物は「Library Guide」ということで、ふくい嶺北11市町が連携して行っているふくい嶺北連携中枢都市圏の取組みとして、各市町の図書館の一覧をパンフレットとして作成している。大野市図書館も掲載されている。各市町の図書館、様々な場所や様々な形態で運営しているので、また見ていただけたらと思う。

【こども支援課長】お手元に、令和7年度版の「大野ですくすく子育て応援パッケージ」をお配りさせていただいた。これは5月の広報おおのと同じタイミングで全戸配布をさせていただく。

例年からブラッシュアップをしているが、特に今年度から産後ケアであるとか、おおの天空パークOSORAが遊び場に加わった。また、若者による若者の交流促進の活動もしているので、そういった面については「NEW」という星印をつけて取組みを記載させていただいている。

また、表紙には、この度策定した「大野市こども・若者計画」のウェブサイトへ誘導するQRコード、また、これまで大野市のウェブサイト「子育て応援ナビ」というページがあったが、子育て応援パッケージと統一性を図り、「大野ですくすく子育て応援ポータル」として名前を新たに、デザインは同じような形で掲載している。より情報発信を強化するという形で改善を加えている。

【教育長】今年で6年目であり、非常に幅広く細かくライフステージごとにサービスを充実させてきているということである。

## 【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会4月定例会を閉会する。

午後 4 時 4 0 分終了

令和 7 年 4 月 2 3 日

---

(馬道委員)

---

(松谷委員)